

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.2	事業所と地域とのつきあい	地域での催しの情報を得て、ご入居者と一緒に地域のイベントに参加し、地域に根差したグループホームを目指す。	近隣の小学校との交流を年4～5回学芸会や運動会の見学などに参加する。また地域のイベント情報等回覧板から参加出来そうな催しには積極的に参加していく。	6ヶ月
2	No.4	運営推進会議を活かした取り組み	地域との連携を確保すること、地域に開かれた運営を実施する。	運営推進会議の場で事業所側からの一方的な報告ではなく、地域から参加して頂いている社会福祉協議会の会長や他の参加者の方と一緒に地域に開かれた施設を実現するために色々な意見交換を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。